



平成 30 年 10 月 24 日

各 位

会社名 藤 田 観 光 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 瀬川 章
 (コード番号：9722 東証第一部)
 問合せ先 代表取締役 企画グループ長 伊勢 宜弘
 (TEL (03)5981-7723)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 30 年 2 月 13 日に公表しました平成 30 年 12 月期の通期連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 30 年 12 月期 通期連結業績予想 (平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する当期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 72,000	百万円 2,300	百万円 2,300	百万円 1,300	円 銭 108.50
今回修正予想 (B)	69,000	900	900	400	32.52
増 減 額 (B-A)	△3,000	△1,400	△1,400	△900	
増 減 率 (%)	△4.2	△60.9	△60.9	△69.2	
(参考) 前期連結実績 (平成 29 年 12 月期)	70,624	1,995	2,048	1,672	139.54

(注) 当社は、平成 29 年 7 月 1 日付で当社普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益金額を算定しております。

(参考) 平成 30 年 12 月期 通期セグメント別業績予想 (平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日)

	売上高		営業利益	
	今回予想 (10/24 発表)	前回予想比 (8/7 発表)	今回予想 (10/24 発表)	前回予想比 (8/7 発表)
連結合計	69,000	△3,000	900	△1,400
WHG 事業	36,800	△1,020	2,700	△400
リゾート事業	5,750	△500	△920	△470
L & B 事業 ※1	23,850	△1,230	0	△450
その他	5,370	△330	△780	△80
調整額 ※2	△2,770	80	△100	0

※1 L & B 事業…ラグジュアリー&バンケット事業

※2 調整額…セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用によるものであります

2. 修正理由

WHG事業は、台風21号や北海道胆振東部地震による空港の閉鎖、航空便の欠航等に伴う影響により、主に関西エアポートワシントンホテルやホテルグレイスリー札幌といったインバウンド需要が高い施設におきまして、宿泊人員が大幅に減少いたしました。足下では回復基調になっており、影響は一時的との見通しですが、減収を補えず、前回予想を下回る見込です。リゾート事業は、主にレジャー部門の「箱根小涌園ユネッサン」では、繁忙期である夏期に向けイベントの告知を強化するなど集客を図ってまいりましたが、「箱根ホテル小涌園」営業終了後の入場人員の減少傾向に加え、猛暑による影響などもあり入場人員が減少、L&B事業は、婚礼件数および人員の減少トレンドが継続しており、加えて利用単価も伸び悩み、前回予想を下回る見込です。

これらの状況を踏まえ、通期連結業績予想といたしましては、売上高690億円、営業利益9億円、経常利益9億円、親会社株主に帰属する当期純利益4億円に修正いたします。

なお、「箱根小涌園ユネッサン」につきましては、閉館中の「箱根ホテル小涌園」および新規開発予定の「蓬莱園」と一体での箱根小涌園エリアの再開発計画の立案を進行中であり、また、婚礼事業につきましても、営業施策等の抜本的見直しを検討しております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予測数値と異なる可能性があります。

以 上